



第28回 全日本学生選手権個人ロードレース大会



2012年6月9日(土)～10日(日) 長野県木曾郡木祖村・奥木曾湖周回特設コース
主催: 日本学生自転車競技連盟 / 共催:(財)日本自転車競技連盟 長野県自転車競技連盟
後援: 木祖村 木祖村観光協会 協賛: 株式会社パールイズミ ブリヂストンサイクル株式会社
財団法人 JKA 全国競輪場施設協会 社団法人全国競輪施行者協議会 やぶはら高原イベント実行委員会
財団法人日本自転車競技会 社団法人日本競輪選手会
協力: 独立行政法人水資源機構味噌川ダム管理所 木曾広域消防本部

Communiqué.1

大会総務委員長 大島 環

1. エントリー資格について

本大会参加資格者は本連盟「大会参加基準」とおり、ロードカテゴリ1および2の者とする

2. スタート&フィニッシュ場所

- (1) スタートは大会本部を設置するダム管理所前から行う。スタート・チェックの署名は、大会本部前で行う。
- (2) 最終回はスタート・ライン先のT字路を左折し、柳沢尾根公園頂上でフィニッシュする。

3. コースに関する諸注意

- (1) 奥木曾湖の周回道路は、競技期間中は原則として自転車・自動車とも、時計回りの一方通行とする。スタート 15 分前までに、チーム車両は競技コース上から退去しなければならない。
器材ピットへの移動、応援などのためのチーム関係車両を駐車することができるのは、P.3 前方および P.7 近傍の路外のみとする。
これらコース上の車両には、フロントガラスに通行証を掲示すること。
また、競技終了まで移動することができない。
- (2) 競技開始 15 分前以降は、フィニッシュ地点の柳沢尾根公園には、チーム関係車両は存在してはならない。
柳沢尾根公園へは、道路を使って移動すること。斜面の階段の使用は認められない。
これに違反し、コース上もしくは柳沢尾根公園に車両が残っていたチーム、また、移動に階段を使用したチームには、当該チームの選手の失格を含めた制裁を与えることがある。

4. コースの試走について

- ・コースの試走は、両日ともサインチェックの開始前までに認めるものとする。時計回りで試走を行うこと。
- ・交通規制外の時間は一般車両も通行しているため、安全に十分に注意の上、試走を行うこと。
※交通規制時間は、6月9日:9時00分～17時00分、6月10日:6時00分～14時00分である。

4. 車両表示について

- ・事前にダウンロードし、A4サイズにプリントアウトしたチーム車両通行証(学校名記載必須)を掲示している車両のみがコースに入る事が認められる。
- ・チーム指定駐車場(トンネル脇)には、連盟から送付した「チーム駐車許可証<指定駐車場>」をフロントガラスの見やすい個所に掲示した車両のみ駐車できる。

5. 駐車場について

- (1) チームの指定駐車場は、「P18 トンネル出口付近の湖岸駐車場」とする。各校 1 台までを原則とするが、5 名以上のエントリーがある学校は 2 台目の駐車を認める。このエリアは狭いので、山側の路側帯に縦列駐車を行い、ダム側の道路は車両の通行ができるように開けておくこと。車両の前後間隔は、ハッチを開けるだけのスペースとし、出来るだけ詰めて駐車すること。
- (2) 会場付近は駐車できる場所が少ないので、許可車両以外は宿舎等に駐車しておくこと。エントリー数が 10 名以上で、大型車を使用する必要がある学校は、事前に大会本部の許可を得ること。
- (3) ダム左岸広場近辺の2つのエリアには駐車できるが、フロントガラスの見やすい個所に「チーム車両<通行・駐車>許可証」に必要事項を記入し、掲示すること。
- (4) 大会役員の駐車が優先であるが、ダム管理事務所脇のテニスコートも駐車可能とする。
- (5) 指定駐車場への進入路はレース・コースを逆走することになるので、十分注意すること。



第 28 回全日本学生選手権・個人ロードレース大会

チーム車両＜通行・駐車＞許可証

※駐車場を含め、コースに進入する時は、下記に必要事項を記入し、必ず見える位置に提示して下さい。

車両責任者

●車両責任者氏名:	(フリガナ:)
●チーム名:	
●連絡先(携帯):	0 0 - -

※奥木曾湖の周囲は、原則として時計回りの一方通行です。

有効期間:2012年6月9日(土)~6月10日(日)

日本学生自転車競技連盟



注:この許可証ではトンネル脇の「チーム指定駐車場」には駐車出来ません。

チーム駐車場の ご案内



木曾川の源流 鉢盛山



味増川山とたかまわりの碑



広場の魚の花壇



秋の紅葉



広場のシンボルツリー (ハナノキ)



土木学会技術賞記念碑



公園のツツジ



公園にある「源流愛語碑」



公園にある「源流愛語碑」



公園にある「源流愛語碑」



公園にある「源流愛語碑」



公園にある「源流愛語碑」



公園にある「源流愛語碑」



公園にある「源流愛語碑」



冬の奥木曾大橋



秋の紅葉



絆(きずな)のちから水(湧水)



平成日進の森林看板



平成日進の森林



ダム左岸広場



ダム左岸広場



ダム左岸広場



ダム左岸広場



ダム左岸広場



ダム左岸広場



ダム左岸広場



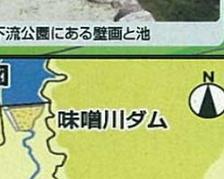
ダム左岸広場



ダム左岸広場



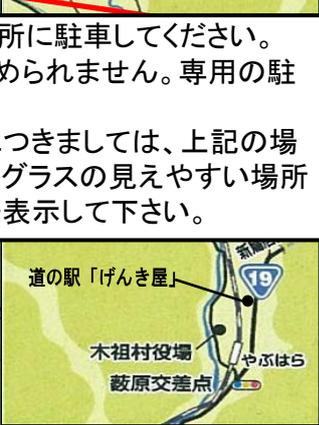
ダム左岸広場



ダム左岸広場

・基本的には、チーム駐車場に指定されている場所と、こちらの2箇所に駐車してください。
 ・トンネル脇の「○チーム駐車場」には、予め決められた台数しか停められません。専用の駐車許可証をフロントガラスの見やすい場所に表示して下さい。
 ・◇ 木曾川源流ふれあい館(味噌川ダム防災資料館)前の駐車場につきましては、上記の場所に駐車することが出来ない場合に限り駐車可としますが、フロントガラスの見やすい場所に、チーム名と連絡先(携帯番号)を書いた「チーム通行・駐車証」を表示して下さい。

- 凡例
- トイレ
 - 景色の良いビューポイント(撮影ポイント)



至木祖村中心部



味噌川用水の石碑

至国道119号



第28回 全日本学生選手権個人ロードレース大会



2012年6月9日(土)～10日(日) 長野県木曾郡木祖村・奥木曾湖周回特設コース
 主催: 日本学生自転車競技連盟 / 共催: (財)日本自転車競技連盟 長野県自転車競技連盟
 後援: 木祖村 木祖村観光協会 協賛: 株式会社パールイズミ ブリヂストンサイクル株式会社
 財団法人 JKA 全国競輪場施設協会 社団法人全国競輪施行者協議会 やぶはら高原イベント実行委員会
 財団法人日本自転車競技会 社団法人日本競輪選手会
 協力: 独立行政法人水資源機構味噌川ダム管理所 木曾広域消防本部

Communiqué.2

大会総務委員長 大島 環

1. 大会のスケジュール(時呈表)について

本大会の時呈表は下記のとおりで予定している。

6月9日(土)		
11:30～12:00	選手受付(女子 / 男子) ※	大会本部前
12:00	競技役員打合せ	大会本部前
12:20	女子監督会議	大会本部前
12:20～12:45	サインチェック	大会本部前
12:45	開会式(女子)	大会本部前、スタートラインにて
13:00	女子レース・スタート	100 km (9 km × 11 周+1 km)
14:30～15:00	選手受付(男子)	大会本部前
16:00(予定)	女子表彰式	大会本部前、スタートラインにて
6月10日(日)		
7:00	競技役員打合せ	大会本部前
7:20	男子監督会議	大会本部前
7:20～7:45	サインチェック	大会本部前
7:45	開会式(男子)	大会本部前、スタートラインにて
8:00	男子レース・スタート	181 km (9 km × 20 周+1 km)
13:00(予定)	男子表彰式・閉会式	大会本部前、スタートラインにて
15:00	あと片づけ・解散	

※注: 6月10日の当日受け付けは行いませんのでご注意ください。

2. ゴミ投棄厳禁の徹底

- ・ゴミは、各校で必ず責任を持って持ち帰ること。特に本会場は、ダム水源という自然環境を保護すべき地であり、会場内でゴミのポイ捨てが発覚した場合には、3,000 円/件のペナルティーを科すものとする。
- ・競技中の選手が、**ボトル、食料、包装紙等を道路上に落とすことができる区間は、補給区間前後のダム上、および、P.1 地点手前までの指定された区間のみ**に限定される(「3. コースマップ」参照)。
- ・周辺にいるチーム関係者は、他校選手分も回収に協力されたい。
- ・競技中、上記区間外でボトル、食料、包装紙などを、廃棄した競技者には、3,000 円/件のペナルティーを科す。

3. コースマップ

次ページ以降に、本大会のコースマップ(コース全体図、断面図およびフィニッシュ地点拡大図)を掲示するので、参照のこと。

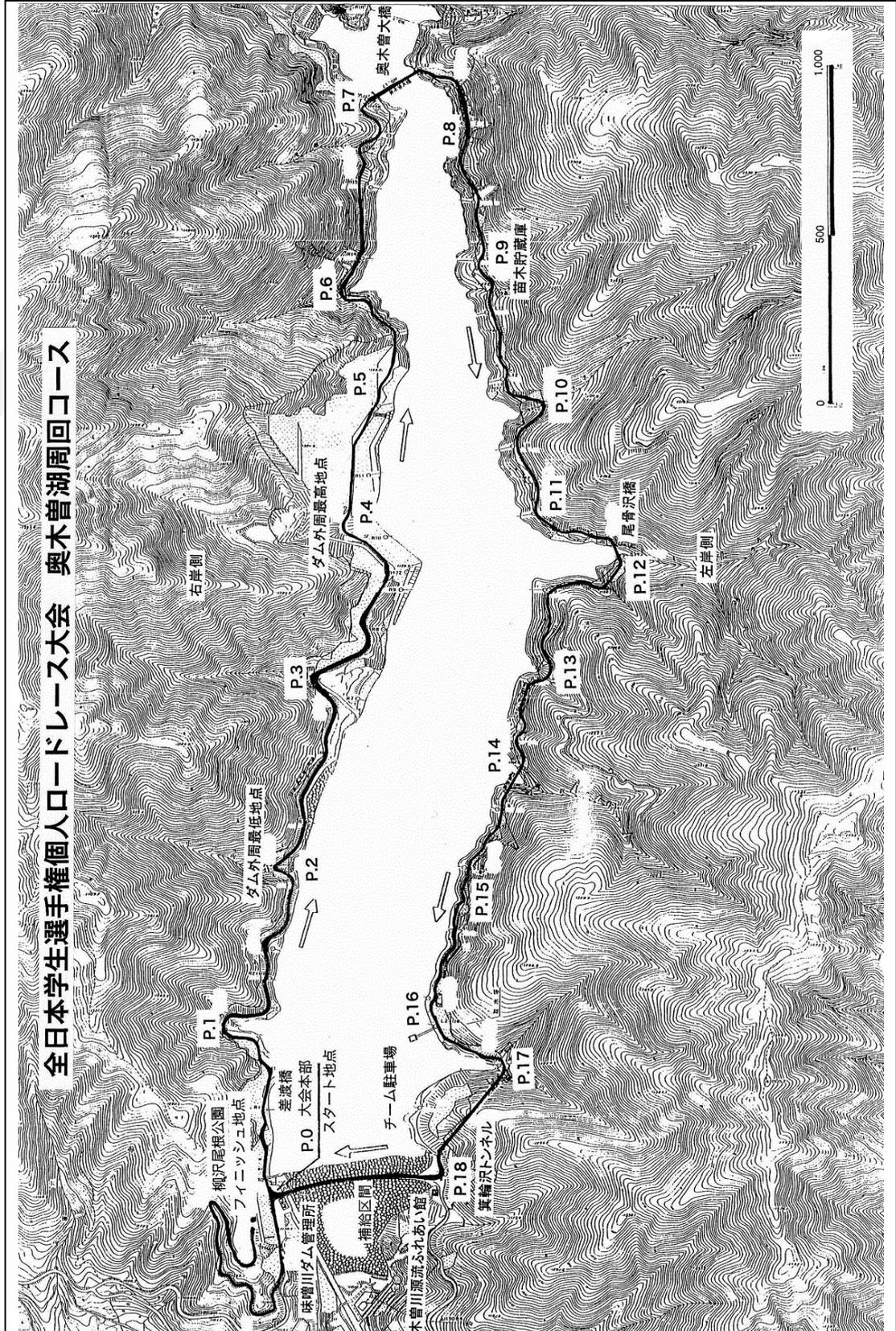


第28回 全日本学生選手権個人ロードレース大会



2012年6月9日(土)~10日(日) 長野県木曾郡木祖村・奥木曾湖周回特設コース
 主催: 日本学生自転車競技連盟 / 共催: (財)日本自転車競技連盟 長野県自転車競技連盟
 後援: 木祖村 木祖村観光協会 協賛: 株式会社パールイズミ ブリヂストンサイクル株式会社
 財団法人 JKA 全国競輪場施設協会 社団法人全国競輪施行者協議会 やぶはら高原イベント実行委員会
 財団法人日本自転車競技会 社団法人日本競輪選手会
 協力: 独立行政法人水資源機構味噌川ダム管理所 木曾広域消防本部

コース全体図



この自転車競技大会は、「競輪公益資金」の補助を受けて開催するものです。





第28回 全日本学生選手権個人ロードレース大会



2012年6月9日(土)~10日(日) 長野県木曾郡木祖村・奥木曾湖周回特設コース

主催: 日本学生自転車競技連盟 / 共催: (財)日本自転車競技連盟 長野県自転車競技連盟

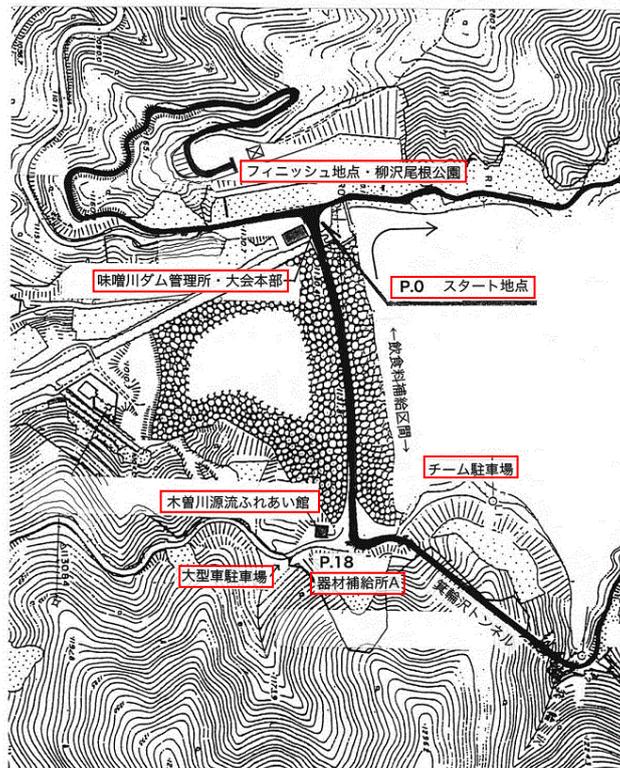
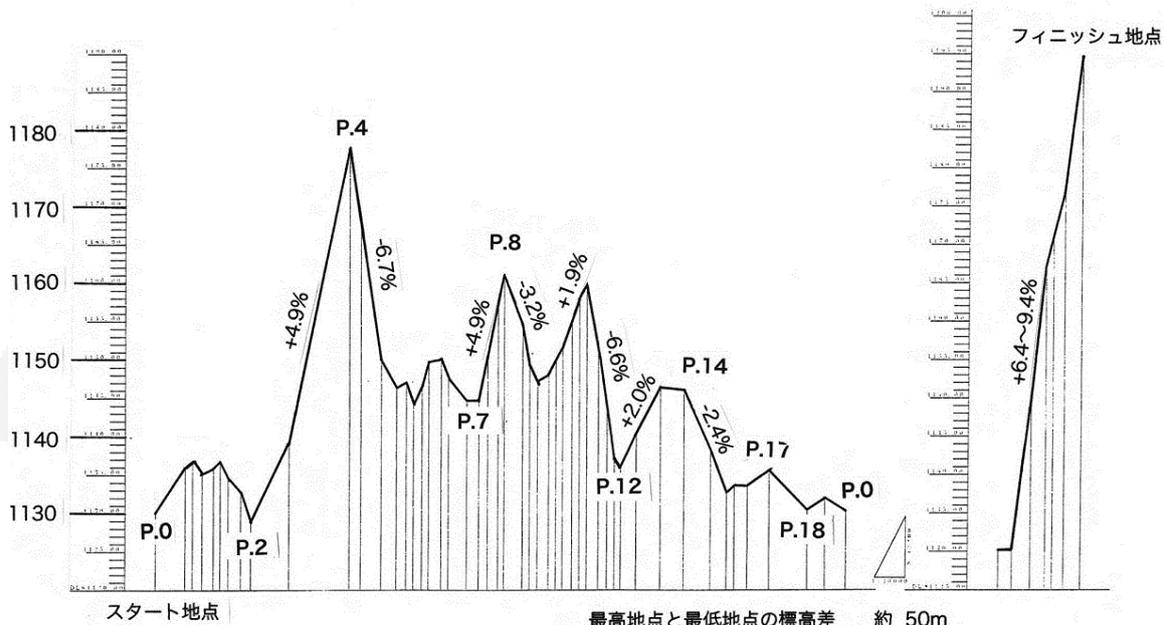
後援: 木祖村 木祖村観光協会 協賛: 株式会社パールイズミ ブリヂストンサイクル株式会社

財団法人 JKA 全国競輪場施設協会 社団法人全国競輪施行者協議会 やぶはら高原イベント実行委員会

財団法人日本自転車競技会 社団法人日本競輪選手会

協力: 独立行政法人水資源機構味噌川ダム管理所 木曾広域消防本部

断面図およびフィニッシュ地点拡大図





第28回 全日本学生選手権個人ロードレース大会



2012年6月9日(土)~10日(日) 長野県木曾郡木祖村・奥木曾湖周回特設コース
 主催: 日本学生自転車競技連盟 / 共催: (財)日本自転車競技連盟 長野県自転車競技連盟
 後援: 木祖村 木祖村観光協会 協賛: 株式会社パールイズミ ブリヂストンサイクル株式会社
 財団法人 JKA 全国競輪場施設協会 社団法人全国競輪施行者協議会 やぶはら高原イベント実行委員会
 財団法人日本自転車競技会 社団法人日本競輪選手会
 協力: 独立行政法人水資源機構味噌川ダム管理所 木曾広域消防本部

Communiqué.3

大会総務委員長 大島 環

1. 賞品および「周回賞」について

本大会後援の木祖村から、大会入賞者に以下の賞品を授与する。
 女子(オープン含む)、男子ともに、「周回賞(スプリントポイント)」を設定し、トップ通過の選手には、下記の賞品を木祖村から授与するものとする。

6月9日(土)

女子オープンレース(100km) 11周+1km

木祖村賞1位	…道の駅商品券 2,000 円
木祖村賞2位	…道の駅商品券 2,000 円
木祖村賞3位	…道の駅商品券 2,000 円

周回賞(トップ通過) 3周回・6周回・9周回…水源水5本×3回分=15本

高校生

木祖村賞1位 …道の駅商品券 2,000 円

6月10日(日)

男子レース(181km) 20周+1km

木祖村賞1位	…道の駅商品券 2,000 円
木祖村賞2位	…道の駅商品券 2,000 円
木祖村賞3位	…道の駅商品券 2,000 円
木祖村賞4位	…やぶはら高原オリジナルタオル+ 木曾川源流水20本入り一箱
木祖村賞5位	…やぶはら高原オリジナルタオル+ 木曾川源流水20本入り一箱
木祖村賞6位	…やぶはら高原オリジナルタオル+ ひのき箸2膳入り10セット
木祖村賞7位	…やぶはら高原オリジナルタオル+ ひのき箸2膳入り10セット
木祖村賞8位	…やぶはら高原オリジナルタオル+ ひのき箸2膳入り5セット
木祖村賞9位	…やぶはら高原オリジナルタオル+ ひのき箸2膳入り5セット
木祖村賞10位	…やぶはら高原オリジナルタオル+ ひのき箸2膳入り5セット

周回賞(トップ通過) 4周回・8周回・12周回・16周回…水源水5本×4回分=20本



第28回 全日本学生選手権個人ロードレース大会



2012年6月9日(土)~10日(日) 長野県木曾郡木祖村・奥木曾湖周回特設コース
 主催: 日本学生自転車競技連盟 / 共催:(財)日本自転車競技連盟 長野県自転車競技連盟
 後援: 木祖村 木祖村観光協会 協賛: 株式会社パールイズミ ブリヂストンサイクル株式会社
 財団法人 JKA 全国競輪場施設協会 社団法人全国競輪施行者協議会 やぶはら高原イベント実行委員会
 財団法人日本自転車競技会 社団法人日本競輪選手会
 協力: 独立行政法人水資源機構味噌川ダム管理所 木曾広域消防本部

Communiqué.4

大会審判長 倉田 達樹

1. ゼッケン・フレームプレートの取付け

- (1) ゼッケンの装着は一般規則に準じる。(右図参照)
 - ・ゼッケンは大会終了後、すみやかに大会本部に返却すること。
 - ・未返却・紛失は、1,000円のペナルティーとなる。
- (2) フレームプレートは、フレーム前部中央につけることを原則とする。
 - ・中央に取り付けられず、左右どちらかに寄ってしまう場合は、左側に寄せること。また、どうしてもフレーム前部に取り付けることが不可能な場合、シートピラーに取付けることを認めるが、脚部で隠れないよう十分突き出した位置にしっかり固定すること。



2. 器材の交換について

- (1) 競技中の器材交換は、主催者提供の共通器材車によるほか、P.7(奥木曾大橋手前)と P.18(源流ふれあい館前)においてのみ、地上にいるチームスタッフからの器材提供・修理支援を認める。
- (2) 共通器材車に積載する車輪は、学校名を明記し、スタートの30分前までに大会本部まで持参すること。なお、レース中に交換車輪を受け取った者は、レース終了後、速やかに大会本部に返却すること。
- (3) 落車の原因となるので、飲食料補給区間での器材修理および交換は認められない。

3. スタート・ラインでの整列順序(男子レースのみ)

- ・ 最前列 : 前年度本大会上位10位以内の選手
- ・ 第二列 : クラス1の選手
- ・ 第三列 : クラス2の選手

4. 失格時の注意事項

- (1) 周回遅れで失格となった選手は、自らゼッケンをはずし(フレーム・プレートは外さない)、原則として自力でフィニッシュエリアに帰ること。
- (2) 自主的に競技を途中棄権した選手は、フィニッシュエリアの審判に必ず棄権の旨を伝えること。通告のない場合はペナルティーとなる場合があるので注意すること。

5. 雨天時のスタート地点の変更

- (1) サインシート設置場所はトンネル出口 P.18 近傍とする。
- (2) スタート前の選手待機場所は、トンネル内を使用する。この場合、進行方向左側(湖と反対側)の車線は車両が通行できるように、必ず空けておくこと。

6. 飲食料補給

- (1) 飲食料の補給場所は、ダム上の現場に指定された区間(スタート地点付近の直線)とする。進行方向右側(湖側)のみから行うこと。飲食料補給は下記の間に認める。
 - (1) 男子 5周回完了直前(スタート後約44km, 前方の周回板表示あと15のとき)から 19周回完了直前(フィニッシュ迄あと10km, 前方の周回板表示あと1のとき)迄
 - (2) 女子 5周回完了直前(スタート後約44km, 前方の周回板表示あと6のとき)から 10周回完了直前(フィニッシュ迄あと10km, 前方の周回板表示あと1のとき)迄

7. 無線機の使用禁止

- (1) 本大会で、選手の無線機使用は認められない。